

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.11
2007.5

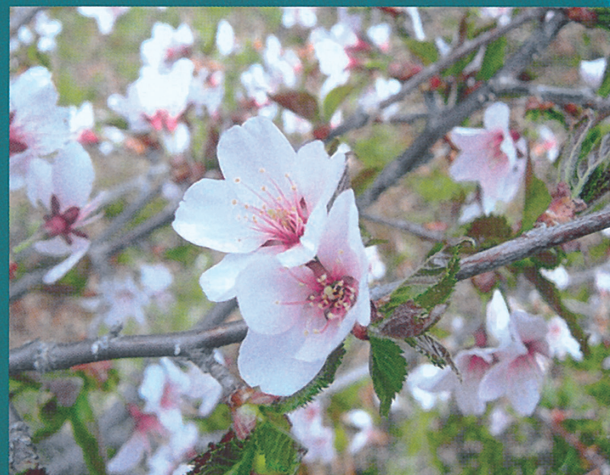
くしろ丹頂



安全祈願パレード(第37回トラクター安全操業祈願祭)

C O N T E N T S

- 速報! 第1回通常総代会開催 1
- 第1回 鶴居スプリングショー開催 2
- カメラアングル「組合員地区別懇談会」ほか 3
- 後継者・新規就農者 紹介 5
- 普及センター便り 高品質サイレージをつくろう! 6
- 理事会報告／生乳生産実績(平成19年度4月) 7



速報!!

新執行体制決まる!
代表理事組合長 瀧澤 義一氏

第1回 通常総代会 開催

5月22日鶴居総合センターにて、記念すべき釧路丹頂農業協同組合 第1回通常総代会が開催されました。定刻どおり始まった総代会は、総代130名のうち、出席103名、書面議決10名、委任状3名により審議され、提出されたすべての議案が可決されました。次号に詳しい状況など掲載いたしますので、今回は取り急ぎ審議の結果のみの報告となります。

なお、総代会直後、新たに任命された役員による第1回理事会において互選の結果、下記のとおり新執行体制が決定されましたので、お知らせいたします。

役 職	氏 名	読み仮名	地区名	組員資格	年 齢
代表理事組合長	瀧澤 義一	タシワ ヨシカス	鶴 居	正組員	58
代表理事専務	成田 俊英	ナリタ トシヒデ	音 別	正組員	55
信用担当理事	梶原 英光	カシハラ ヒデミツ	鶴 居	准組員	53
地区代表理事(鶴居)	植田 晃雄	ウエタ テルオ	幌 呂	正組員	68
// (音白)	田井 恒	タイ ヒロシ	音 別	正組員	73
理 事	大和田 克清	オオワタ カツキヨ	音 別	正組員	74
//	大 裕 理男	オオコ ミチオ	幌 呂	正組員	67
//	対木 範誉	ツキ ナリタカ	白 糠	正組員	52
//	高橋 達雄	タカハシ タツオ	鶴 居	正組員	59
//	斉藤 滋	サイトウ シゲル	鶴 居	正組員	54
//	井出 清澄	イデ キヨシミ	白 糠	正組員	64
//	芳澤 改治	ヨシザワ カイジ	白 糠	正組員	50
//	松井 俊治	マツイ シュンジ	幌 呂	正組員	44
代 表 監 事	尾田 猛	オウ タケシ	幌 呂	正組員	58
監 事	林 隆美	ハヤシ タカミ	白 糠	正組員	60
//	瀬戸 計見	セ カスアキ	音 別	正組員	56
//	阿部 博	アハ ヒロシ	鶴 居	正組員	54
員 外 監 事	斉藤 光兵	サイトウ コウヘイ	幌 呂	員 外	71

第1回 鶴居スプリングショウ開催

5月2日、JAくしろ丹頂乳牛改良同志会鶴居支部発足後、初の主催となった第1回鶴居スプリングショウが開催されました。会場は鶴居村家畜共進会場、審査は弟子屈町の酪農家 坪井 秀明氏が担当し、会員8名の農場より32頭が出陳され、資質を競いました。当日は、共進会時期には珍しい、あいにくの豪雨の中での開催でしたが、集まった出陳者・関係者の皆さんは、ずぶ濡れになりながらも審査を進行させました。

受賞おめでとうございます!

グランドチャンピオン

901 ホリウード セイ リューク ウインド (H14.9.29生) 父:H3355、母:ホリウード ウインド エリック (農)高橋農場

未經産の部チャンピオン

504 アワープライド ダンディ シュコダ (H17.10.2生) 父:94H10276、母:OM セジス シルキー テナ 植田 紘史

経産の部チャンピオン

901 ホリウード セイ リューク ウインド (H14.9.29生) 父:H3355、母:ホリウード ウインド エリック (農)高橋農場

各部1位入賞牛

部	出陳番号	名 号	生年月日	血 統	出陳者 氏名
1部	103	サイテーション サーブ デイストラジーン RED	H18.11.19	父:94H848 母:サイテーションレンジャー サーベル RED	(農)清和農場
2部	203	OP オラホーム セプト クリストファー RED	H18.9.26	父:200H3067 母:オラホーム ルーベンス クリストファー	植田 紘史
3部	309	OP エムビービー S ラブリー	H18.6.8	父:200H4144 母:エムビービー プログレス テル マリー	植田 紘史
4部	407	スター ジョーダン エンコアー	H18.5.20	父:29H9023 母:スター アンコール ダーハム	清水 武志
5部	504	アワープライド ダンディ シュコダ	H17.10.2	父:94H10276 母:OM セジス シルキー テナ	植田 紘史
6部	601	ヨシノファーム エコー ダンディ ミスト	H17.9.20	父:94H10276 母:ヨシノファーム エコー リスト	清水 武志
7部	704	OP オラホーム アストロ ブレンダ D ET	H16.11.9	父:200H1464 母:オラホームリードマン ブレンダ デイ ET	植田 紘史
8部	802	NB インワイアー アディダス	H16.1.12	父:52275 母:NB アディダストランブル	斉藤 和弘
9部	901	ホリウード セイ リューク ウインド	H14.9.29	父:H3355 母:ホリウード ウインド エリック	(農)高橋農場

- 【摘要】 1部/6ヶ月未満(H18.11.1以降生まれ)
 2部/6ヶ月以上8ヶ月未満(H18.9.1~H18.10.31)
 3部/8ヶ月以上11ヶ月未満(H18.6.1~H18.8.31)
 4部/11ヶ月以上15ヶ月未満(H18.2.1~H18.5.31)
 5部/15ヶ月以上19ヶ月未満(H17.10.1~H18.1.31)
 6部/19ヶ月以上24ヶ月未満(H17.5.1~H17.9.30)
 7部/2才経産(H16.5.1以降に生まれた経産牛、2才未満初産牛も含む)
 8部/3才経産(H15.5.1~H16.4.30)
 9部/4才以上経産(H15.4.30以前に生まれた経産牛)

カメラ アングル

今月号のカメラアングルは、
春季地区懇談会、
第37回トラクター安全操業祈願祭、
乳牛管理技術研修会の模様などを
お届けします。

平成19年度 春季地区別懇談会

4月24日から27日までの4日間の日程で、春季地区別懇談会が各地で開催されました。農繁期を目の前にしてお忙しい中足を運んでいただいた参加者の皆様には大変ありがとうございました。懇談会は次第に沿い、酪農畜産情勢について、平成18年度事業報告及び収支決算について、平成19年度事業計画及び収支予算について、第1回通常総代会の招集及び提出議案についてなどの説明があり、その後参加者からたくさんの方の意見・要望が出されました。

地区運営協議会のあり方、合併メリットの追求、営農支援体制の整備、酪農畜産政策への提言、営農指導・人工授精業務の充実といったことに対して多くの意見、要望が出され、今後の農協事業運営に生かされることとなります。



各地区で懇談会が行われました（鶴居地区）



（白糠地区）



（音別地区）

第37回トラクター安全操業祈願祭開催

5月1日、今年度のトラクター安全操業祈願祭が鶴居地区で開催されました。間もなく農繁期を迎え、トラクター作業繁忙となりますので、農作業事故防止及び交通事故防止の意識啓蒙のため毎年この時期に開催されています。今年は農協本所2階大会議室において鶴居駐在所長津谷弘行警部補を講師に招いて交通安全講習会が行われ、その後、安全操業祈願の神事があり、最後にトラクター25台が参加して安全祈願パレードが実施されました。



安全を祈願してのパレード



安全祈願の神事をしていたく

乳牛管理技術研修会開催

5月1日、白糠町共進会場において乳牛管理技術研修会が開催されました。この催しは、乳牛改良同志会白糠支部・音別支部合同の主催で、講師にジェネティクス北海道道東事業所の千葉義博氏と菊池正明氏のご両名を招きました。当日は五月晴れの下、午前中は会員所有の経産牛4頭と未経産牛8頭を対象にジャッジング研修、午後からは毛刈り講習会が行われ、共進会シーズン直前の良いウォーミングアップになりました。



講師の方を迎えて乳牛管理技術研修会が開かれました

後継者・新規就農者 紹介

今月号から、就農した後継者・新規就農者をご紹介します。その方のプロフィール、どのようなきっかけで後継・新規就農を決められたかなどをご紹介します。

今回は、白糠地区和天別馬主来の小田嶋一郎さんの後継者秀明さんです。

後継者
新規就農者 No.1



お だ じ ま ひ で あ き
小田嶋 秀明

■生年月日／昭和57年4月16日

■出身地／白糠町

■経営規模／(乳牛)80頭、(和牛)20頭、(馬)1頭

■就農の理由・きっかけ

子供の頃から家の手伝いをしていて、その延長で酪農をやりたいと思いました。

■経営目標

放牧主体で、100頭くらいの搾乳頭数、心にゆとりのある経営をしたいです。

■理想の異性／素直で、笑顔が素敵な女性

■特 技／マッサージ

■趣 味／写真、主に風景を撮っています。

■両親へ一言

未熟者ですが、これからもよろしくお願いします。

家畜販売市況情報 (平成19年5月現在)

乳 牛

■予想相場

(単位:千円)

規 格		登 録 牛	
		上	中
育成(8~12ヶ月)		300	~ 230
初 妊		500~450	450~420
経 産	2産~3産	300	~ 250
	4産~5産	250	~ 200

初生とく

初 生 と く	規 格	単 価
	61kg~70kg	都度協議
	45kg~60kg	1,000円/kg
	40kg~44kg	900円/kg

(提供/ホクレン釧路支所)

高品質 サイレーヅを つくるう!

一番草の収穫時期が近づいてきました。これからの一年、牛を健康に飼育、コストを下げ、効率よく生乳生産を行うためには良質粗飼料の確保が欠かせません。

実際の収穫が始まるのは来月ですが、ゆとりをもって準備を進め、高品質サイレーヅの生産を目指しましょう!

発酵品質の向上にむけて

1 サイロの清掃と周辺の整備

土砂や有機物の混入はサイレーヅの発酵品質を悪化させます。

空いているサイロのゴミや埃、残渣物などを取り除き、きれいに掃除しておきましょう。バンカーサイロは壁や床面を水洗いし、生石灰などを塗布して消毒します。

またサイロの周辺が泥濘化すると、運搬用トラックや踏圧する作業機のタイヤに泥などがつき、土砂や

有機物の混入原因となります。

(写真1)

- サイロまでの通路
- バンカーサイロのエプロン周り
- スタックサイロ地盤
- 泥濘化しやすい場所があれば火山灰、砂利、舗装などで整備しましょう。



(写真1) 周辺道路などの整備

2 刈り取り高さの調節(機械)

ほ場においても、収穫の際に土砂や堆肥などの有機物が混入します。

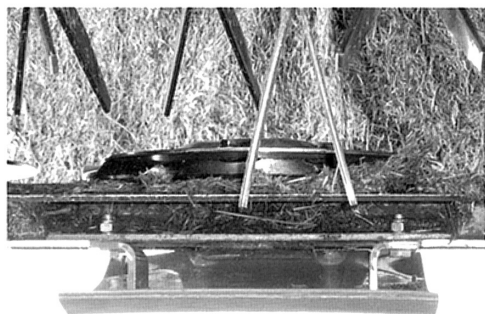
これは牧草の刈り取り高さを10cm程度に高くすることでかなり防ぐことができます。(写真2)



(写真2) 刈り取りの高さは、10cm

また高めに刈り取るとは、牛の嗜好性や栄養価、牧草の再生や越冬性も向上させます。

当中西部管内で、モアコンに下駄(スキッドプレート)を履かせて刈り取り高さを調節した事例があります。(写真3)



(写真3) スキッドプレートで刈り取りの高さを調整

3 基本技術の徹底

他にも、発酵品質の良いサイレーヅを作るためには、以下の基本技術を徹底することが重要です。

- 適期収穫(出穂始め〜出穂期の約1週間から10日)
- 適切な切断長(ハーベスタの理論切断長を12、15cm位に)
- シャープな切断面(午前と午後1日2回以上は刃の研磨を!)
- 踏圧の徹底と速やかな密封

※基本技術の励行のために、牧草の生育ステージの観察、作業スケジュールの打合せ、作業方法の確認などを家族内、集団内でしっかりと行っておきましょう。

(写真3)の農場では、刈り取り高さの調節に加え、これらの基本技術を実行し、昨年は明るい色をした発酵品質の良いサイレーヅをつくることができました。ぜひ参考にしてみてください。

収穫・調製機械のメンテナンス

機械の故障は、修理費がかさむだけでなく、作業スケジュールを狂わせ、結果として粗飼料品質の低下につながります。また、焦って作業することは農作業事故にもつながります。

理 事 会 報 告

4月定例理事会

平成19年5月1日(火)

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 役員報酬審議会結果について
4. 3月末財務状況について
5. 事業の実施処理状況について

議案第3号 特別運用基準を適用する対象組合員の決定について

議案第4号 経理規程の一部変更について

その他協議事項

1. 春季地区別懇談会における意見要望について
2. その他

付議事項

議案第1号 監事監査の結果に対する回答について

議案第2号 大口信用供与先に対する融資の承認について

■平成19年度 生乳生産実績(4月)

	月計乳量(kg)	4月前年対比(%)	累計乳量(kg)	累計前年対比(%)
釧 路 丹 頂 農 協	8,120,051.7	101.0	8,120,051.7	101.0
(鶴 居 地 区)	2,523,371.3	100.4	2,523,371.3	100.4
(幌 呂 地 区)	2,225,274.3	104.7	2,225,274.3	104.7
(白 糠 地 区)	1,967,598.6	100.5	1,967,598.6	100.5
(音 別 地 区)	1,403,807.5	97.6	1,403,807.5	97.6
管 内 計	42,806,732.5	100.3	42,806,732.5	100.3
(平 成 1 8 年 度 管 内 計)	42,682,425.6		42,682,425.6	



編 集 後 記 EDITOR'S NOTE

■JRが試験運行を始めたDMV(線路も道路も走れるアレです)が実際に走っているところを見た、と職場の話題になりました。まさしく、両刀使いというか、器用貧乏というか、現段階では何ともいい難いですが、スゴイヤツです。畜産業界でも、乳用に改良されましたが、三用途兼用のブラウンスイス種などがいました。現在は交雑種(F1)にしたり、受精卵移植、雌雄判別技術の向上など、品種にかかわらず目的に合わせて対応する時代となりました。JAくしろ丹頂も従前にもまして肉牛(和牛)部門にも力を入れる方向ですので、興味のある方これから始めたい方は各地区の担当者までご相談下さい。